

アクセスマップ



- **JR千葉駅から**
JR千葉駅東口・7番バス乗り場から、京成バス「千葉大学病院」または、「千葉大学病院経由南矢作」行きに乗車、「千葉大学病院」で下車。(所要時間約15分)
- **JR蘇我駅から**
JR蘇我駅東口・2番バス乗り場から、小湊バスまたは、千葉中央バス「大学病院」行きに乗車、「大学病院」で下車。(所要時間約15分)
- **京成電鉄 千葉中央駅から**
タクシーをご利用ください。(所要時間約10分)
- **お車で来られる方へ**
本院駐車場は、駐車スペースに限りがありますのでなるべく電車やバスなどの公共の交通機関をご利用ください。



詳しい情報は別紙パンフレットおよび眼科ホームページをご覧ください

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/gannka/>

千葉大学病院眼科

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
TEL: 043-222-7171 (代表)
研修チーフ 横内裕敬 までお問い合わせください。



研修医を大事にします

千葉大学病院眼科

2021年度 後期研修プログラム



● 教授挨拶



『最高水準の眼科医療を提供し、 より良好な視機能を守る』

これが千葉大学眼科のミッションです。このミッション達成のために、多くの若き眼科医たちが日々の研鑽に励んでいます。

専門性の高い眼科だからこそ、より高き頂を目指し、専門性を極める。そんなストイックな道もあれば、『町の目医者さん』として、広く社会の視力を守る道もあります。どちらの道を進むにせよ、人々の視力を守れるのは、私たち眼科医だけです。

硝子体手術で眼底を眺めるとき、私はいつも、その美しさに息をのみます。何度見ても見飽きることのない美しさ。そして、ただ美しいだけではありません。精密な視機能をも司っているのです。テクノロジーがどれほど発達しようとも、人類には再現不能な精緻な機能、視覚。

まさに、神のみが成し遂げられる『美』がそこにはあります。そんな『美』を守る、それが私たち眼科医の仕事です。

2020年 眼科医局説明会のご案内

日時 **6月20日(土) PM 6:00 ~**

会場 **千葉大学医学部附属病院にし棟6階 カンファレンスルーム**

●説明会終了後、夕食会を予定しております

連絡先 **研修チーフ 横内 裕敬 E-mail: yokouchi123ninth@yahoo.co.jp**

TEL: 043-222-7171 (内線 5324)

●ご参加予定の方は、メールにてご連絡ください

研修統括責任者: 山本 修一

● 主な関連病院

すべて日本眼科学会の専門医制度研修指定病院。赤字は基幹病院で、常勤医3名以上で、硝子体手術などほとんどの眼疾患に対応可能。

千葉県 帝京大学ちば総合医療センター

国際医療福祉大学成田病院

成田赤十字病院

独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院

千葉県千葉医療センター

国保君津中央病院

松戸市立総合医療センター

千葉県こども病院

千葉ろうさい病院

済生会習志野病院

千葉市立海浜病院

千葉市立青葉病院

国立病院機構千葉東病院

山王病院

井上記念病院

船橋市立医療センター

千葉メディカルセンター

さんむ医療センター

千葉県は利便性のある
環境です



● 研究および海外留学

- 1) 大学院生数 5名(2020年現在)
- 2) 臨床研究 網膜硝子体手術と視機能
網膜疾患における治療法の検証
網膜変性疾患の電気生理学的検討
緑内障における形態および機能の検討
- 3) 基礎研究 糖尿病網膜症における血管新生因子の検討
網膜剥離における視細胞障害の抑制
糖尿病網膜症における神経保護作用
視神経挫滅モデルにおける神経保護因子の検討
- 4) 留学研修中あるいは大学院在学中でも留学(海外・国内)可
海外: ヒューストン大学(視覚電気生理学)
ハーバード大学(網膜の臨床)
ジョンズホプキンス大学(眼内血管新生)
ワシントン大学(網膜再生)
国内: 東京都総合医学研究所(神経保護)



● シニアレジデントからのメッセージ

● 池田 瑞希 先生

初めまして。眼科入局1年目の池田瑞希と申します。
私は東邦大学を卒業後に千葉大学付属病院で初期研修を2年間行い、この春眼科に入局させて頂きました。
これから眼科医として、知識や経験を重ね、患者さんに信頼される医師になっていけるように日々精進していきたいと思っております。
眼科は診断から治療までの流れを通して、患者の診察に携わることができ、また、治療に関しても外科的治療から内科的治療まで幅広く行うことが出来ます。
また、千葉大学眼科は優しい先生ばかりで、丁寧に指導して下さるので、医師として成長できる環境が整っていると思っております。
眼科に興味を持っている方は是非一度見学に来ていただけたらと思います。

● 小関 知恵 先生

初めまして。眼科入局1年目の小関知恵と申します。
私は千葉大学を卒業後、埼玉県の方で初期研修を行い、この度眼科に入局させて頂きました。
初期研修で眼科をローテートした際、白内障の手術を終え、本当に幸せそうな表情で退院されていく患者さん達を見て、とてもやりがいを感じ眼科を志しました。
大学病院では勤め始めたばかりですが、市中病院で経験することのできない幅広い症例が集まっていると感じております。上級医の先生方も優しく丁寧に指導して下さり、学ぶ環境にも恵まれていると思っております。
眼科に少しでも興味のある方は是非一度見学にいらしてください。お待ちしております。

● 齋藤 裕也 先生

眼科入局1年目の齋藤裕也と申します。
札幌医科大学を卒業後、国立病院機構千葉医療センターと千葉大学病院で初期研修を行い、今年度眼科に入局致しました。
学生実習の時に見た眼科手術の美しさに感動して眼科の道へ進むことを決めました。まだ始まったばかりですが、わずか24mmの球の中にはこんなにも美しい世界が広がっているのかと、日々の診療の中で実感しております。
眼科は外科的な面から内科的な面まで幅広くあり、いつまでも飽きることのない診療科だと思います。千葉大眼科では上級医に相談しやすいアットホームな環境の中で豊富な症例を経験することができます。まだまだ分からないことだらけですが、先輩方は優しく教えてくれます。是非一度見学にいらしてください。医局員一同お待ちしております。

● 水野谷 郁子 先生

眼科入局1年目の水野谷郁子と申します。
東邦大学を卒業し、東邦大学佐倉病院で初期研修を行い、今年度眼科に入局しました。
学生時代は国試も内科などを勉強する時間が長く、初期研修でも救急外来での初期対応や内科などの必修研修が多いことから眼科に接する機会は限られていることが多いかと思っております。私自身も初期研修当初までは眼科だけでなく内科やその他のマイナー科も志望科として考えていました。しかし実際に研修を行っている中で、眼科という小さい臓器ながらとても多くの分野があることや医療機器の発達が診療に直結すること、再生医療の研究も盛んにおこなわれているなどとても奥深い診療科であると思われ眼科を選択することに決めました。現在は優しく丁寧に指導して下さる先生方のもと慣れないながら日々充実した日々を過ごしております。少しでも眼科に興味がある方はぜひ一度見学にいらしてください。医局員一同お待ちしております。

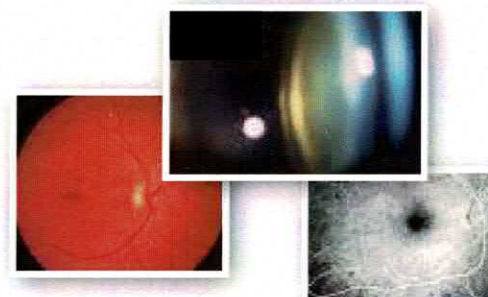


千葉大学病院は 生まれ変わりました！ より高度な医療と 快適な診療環境を提供！

この数年間で病院がリニューアルしています。
寮・院内保育所・学童保育などの周辺環境も充実。2020年新中央診療棟がオープン。
開放感あふれるスペースで診療をしています。

● 年間約2000件の手術！千葉県は眼科医がとても少ない！

千葉県は対人口比では全国2番目に眼科医が少ない県で、千葉県県内はもとより周辺地域からも重症例や原因不明の症例が毎日多数紹介されます。
関連病院も多数ありますが眼科医スタッフはまだまだ足りません。



● 指導スタッフの声



准教授
馬場 隆之

千葉大学医学部眼科学教室は明治15年(1882年)に発足し130年を迎える歴史ある教室です。視機能を健全に保つこと、障害された視機能を回復させること、また視覚障害者を補助することが我々の目的であり、臨床の第一線のレベルを保ちながらかつ研究面においても学会・論文等で活躍しています。
平成16年度より初期臨床研修制度が始まり、卒後3年目から専門医を取得するまでの後期臨床研修が重要な意味を持つようになってきました。当科では初期研修を終えて眼科専門医への道を選択しようとする医師に向けて、従来の研修プログラムを見直した後期臨床研修プログラムを用意しています。大学院進学による博士学位の取得や国内、海外留学も積極的に支援しています。



講師・医局長
横内 裕敬

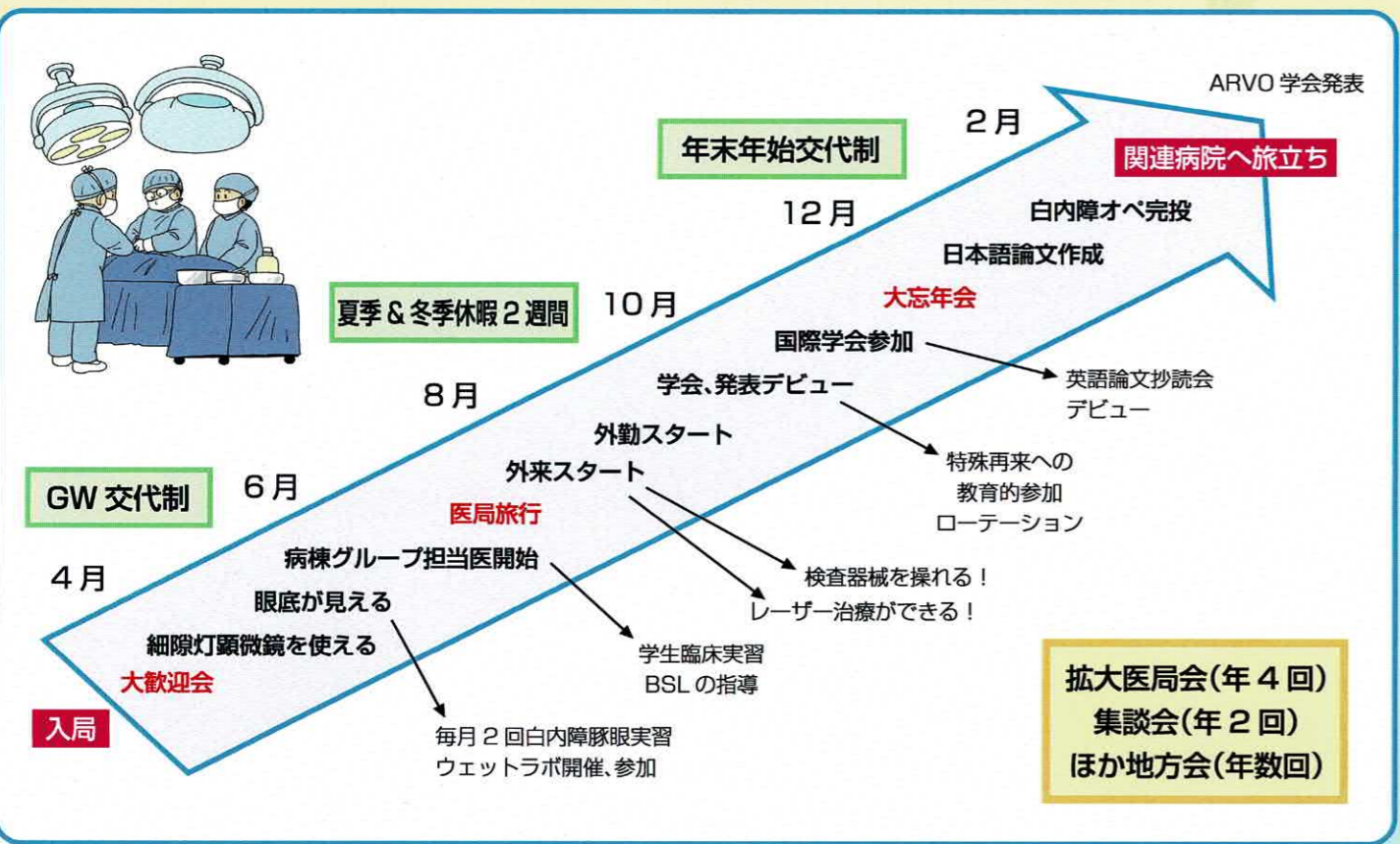
はじめまして研修担当の横内です。千葉大は、研究、教育もさることながら千葉県の眼科医療を担う病院でありcommon diseaseから珍しい疾患まで豊富な症例に溢れております。
実際に手術の件数も関東有数でありシニアレジデントから眼科の一員として様々な手技、手術を経験できます。山本教授の若手医師にどんどん手技の機会を与えるという方針の下、執刀の機会も多く与えられ、上級医の巧みなサポートの下手術に臨めます。スタッフも若手が多く気軽に相談しやすい雰囲気がありながら、それぞれに症例が割り当てられ眼科医として非常に満足度の高い研修がウリです。まず、見学にきて頂き症例数の多さ、当科の雰囲気の良さを実感されたら一緒に働き、「オペのできる眼科医」を目指しましょう。



助教
海保 朋未

千葉大学眼科では女性医師のキャリアアップも積極的に応援しています。
医師としての研修を積む最も大事な時期に、女性医師は人生の大イベントである結婚・出産・育児が重なる事が多いです。『仕事と家庭の両立』、言うは易いですが現実には出産後第一線を退く女性が多いのが現状です。しかし当科には関連病院を含め第一線で働き続ける女性医師が沢山いることが特徴の一つです。当科の山本教授は就任後から一貫し女性医師のキャリアアップに関心を示してくれ、その人に合った無理のない方法を一緒に考えてくれます。院内保育園の充実や学童新設にも携わってくれました。私の場合も子供が二人いますが、周りに助けられながら日々やりがいを持ち仕事できています。
医局員一人一人を尊重し、その人にあったキャリアと一緒に考えてくれる医局と思います。

シニアレジデント 充実の1年間

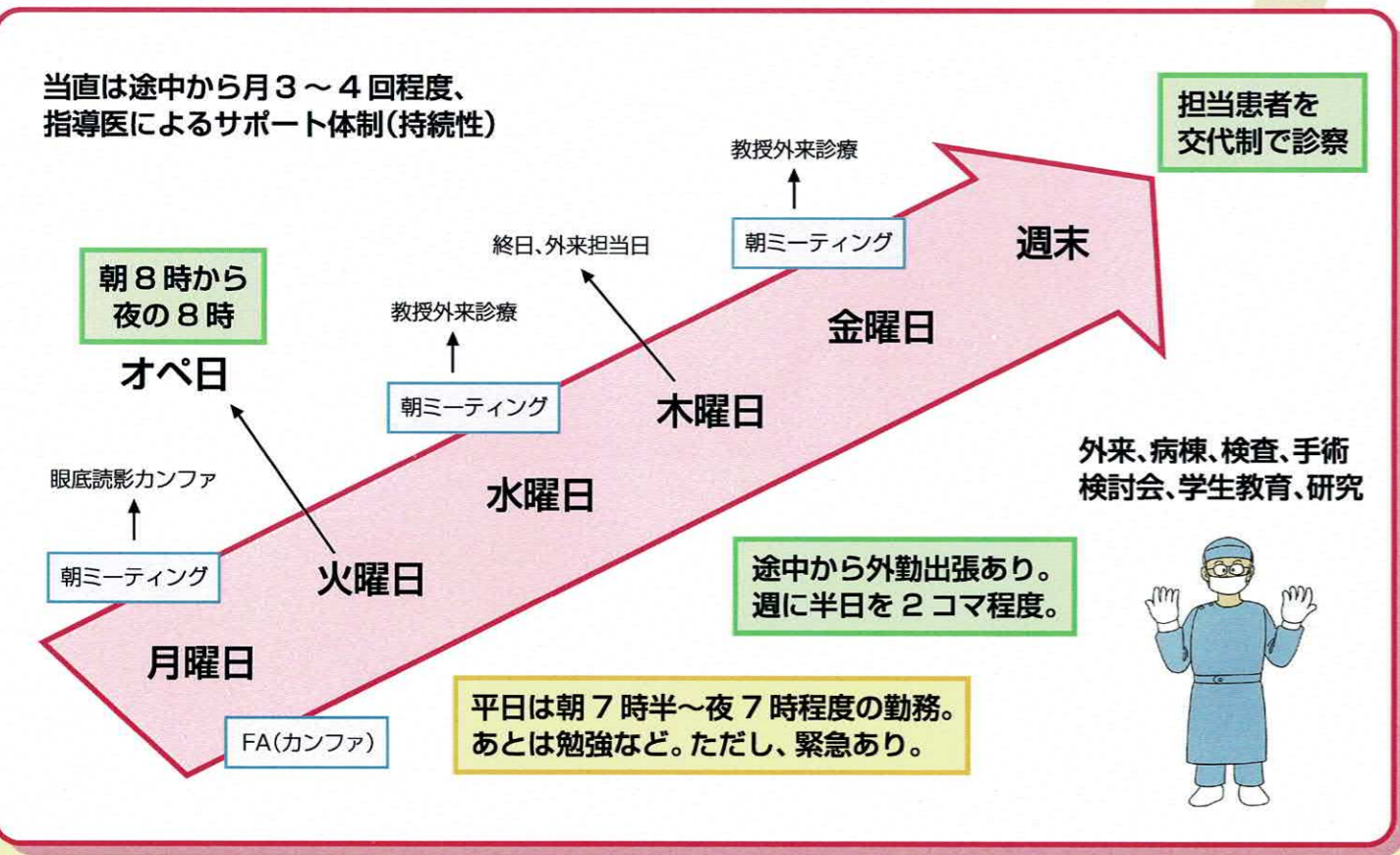


指導スタッフと専門分野(助教以上)

- 山本 修一 (教授、千葉大卒) 網膜硝子体手術、加齢黄斑変性、糖尿病網膜症、網膜色素変性
- 馬場 隆之 (准教授、東京医科歯科大卒) 網膜硝子体手術、加齢黄斑変性、強度近視
- 横内 裕敬 (講師、千葉大卒) 神経眼科、ぶどう膜
- 白戸 勝 (診療講師、東海大卒) 緑内障、電気生理
- 辰巳 智章 (診療講師、千葉大卒) 網膜硝子体手術、糖尿病網膜症
- 三浦 玄 (診療講師、東海大卒) 網膜硝子体手術、網膜色素変性、電気生理
- 太和田彩子 (助教、千葉大卒) 角膜移植、角膜疾患
- 清水 大輔 (助教、千葉大卒) 角膜移植、角膜疾患
- 海保 朋未 (助教、日本医科大卒) 糖尿病網膜症、白内障
- 北村 裕太 (助教、群馬大卒) 緑内障



シニアレジデント 充実の1週間



千葉大学眼科キャリアパス(新専門医制度) 研修基幹病院

